

令和5年度長崎北高等学校 学校評価アンケートの特徴

※数値3.3以上を「高い」、2.8以下を「低い」として、アンケートの結果をまとめています。

1 アンケートの特徴（下段（ ）は前年度）

	項目数	評価が高い (3.3以上)	評価が低い (2.8以下)
生徒	31 (31)	7 (11)	1 (1)
保護者	26 (26)	5 (4)	0 (0)
職員	34 (34)	13 (10)	0 (0)

2 評価が高い項目（3.3以上）

*は今年度新項目

	項目	数値	前年比
生徒	北高は、朝の読書にしっかり取り組んでいる。	3.3	0
	私は、学校行事に積極的に参加している。	3.3	-0.1
	私は、容儀や服装に常に注意を払っている。	3.3	0
	私は、挨拶がきちんとできている。	3.3	*
	私は、掃除にきちんと取り組んでいる。	3.3	-0.1
	私は、常に周囲や相手のことを思いやって行動している。	3.3	0
	私は、学校生活を送る上で安全・安心な環境である。	3.3	-0.1
保護者	子どもは、充実した高校生活を送っている。	3.3	0
	子どもは、学校行事に積極的に参加している。	3.4	0
	子どもは、適切な時間に帰宅している。	3.3	0
	子どもは、挨拶がきちんとできている。	3.3	0
	北高は、学校生活を送る上で安全・安心な環境である。	3.3	-0.1
職員	学校経営の方針（目指す学校像・育成したい生徒像）が明確である。	3.4	0
	他に誇れる校風や特色を持っている。	3.3	+0.1
	進路選択の指導を適切に行っている。	3.3	+0.1
	学校行事や生徒会活動・部活動への積極的な参加を後押ししている。	3.4	0
	悩みや不安を持っている生徒に対して適切な対応を行っている。	3.4	0
	いじめの早期発見や防止に向けて、組織的な対応を行っている。	3.3	-0.2
	生徒の疾病や事故に迅速・適切に対応している。	3.5	-0.1
	朝の10分間読書にしっかり取り組ませている。	3.4	+0.3
	生徒がいつでも学習できるような教育環境を整えている。	3.5	+0.2
	保護者からの相談に対して、丁寧に対応している。	3.5	+0.1
	HPや「北高News」を通じて、適切に広報活動を行っている。	3.3	0
	P T A活動が保護者の理解と協力を得ており、適切である。	3.3	0
	必要に応じて地域や校外機関と連携し、教育活動の連携に努めている。	3.4	+0.1

3 評価が低い項目（2.8以下）

	項目	数値	前年比
生徒	北高は、生徒一人ひとりの能力に応じた適切な学習指導を行っている。	2.7	-0.1

4 重点目標とアンケートの状況

(1) 確かな学力の育成

- ① 自学を支援し、主体的で持続的な学習態度を養う。
- ② 「振り返り」を徹底し、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。
- ③ 「問い」の質を追求し、思考力・判断力・表現力を養う。
- ④ 個別最適な学びと協働的な学びの授業改善に努め、主体的・対話的で深い学びの実現を図る。
- ⑤ 朝の読書や総合的な探究の時間を通じて、生涯にわたる学びの基盤を養う。
- ⑥ 観点別評価の深化に努め、指導と評価の一体化を図る。

- 「わかりやすく質の高い授業を行っている」の項は、【生徒3.0(0)、職員3.2(0)】であり、学年が進むにつれて生徒の数値は向上(2.8→3.1)している。また、「教科内で学年を超えた連携を行っている」の項は【職員3.2(0)】、「互観授業期間等を活用して、一人ひとりが授業力の向上に努めている」の項は【職員3.0(-0.1)】、「I C T機器の効果的な活用ができています」の項は【職員3.2(+0.1)】である。職員相互の授業見学、意見交換、教科内での考查問題等の検討、教材の共有化、及び一人一台端末の有効活用を通して、授業改善を具体的に進めていくと共に、主体的・対話的で深い学びの実現を図る。
- 「家庭学習に意欲的に取り組んでいる」の項は【生徒2.9(-0.1)、保護者3.0(0)】である。生徒は学年が進むにつれて数値は向上(2.7→3.3)しているが、1年次に学習習慣をしっかりと身に付けさせ、主体的に学習する姿勢につなげていきたい。
- 「私は、授業を意欲的に受けている」の項は【生徒3.2】、「生徒の授業態度は意欲的である」の項は【職員3.1(0)】であり、数値は高い。生徒の意欲を高めるような授業研究を行い、基礎的・基本的な力の定着を図りたい。
- 「教育に必要な施設や設備が整っている」の項は【生徒3.1(-0.2)、保護者3.2(0)】、「いつでも学習できるような教育環境を整えている」の項は【職員3.5(+0.2)】と例年高い。
- 「朝の読書にしっかり取り組んでいる」の項は【生徒3.3(0)、職員3.4(+0.3)】と評価は高い。毎朝、担任や副担任が教室で一緒に読書を行っている。また、読書を推進していくために図書委員の活動の一環として図書館だよりの作成やポスター掲示などが行われている。
- 「生徒一人ひとりの能力に応じた学習指導」の項は【生徒2.7(-0.1)、保護者2.9(0)】と例年同様低い。個別最適な学びと協働的な学びを意識した学習指導や指導と評価の一体化をめざして観点別評価の研究をさらに進めていきたい。

(2) 豊かな心の育成

- ① 「生徒ができることは生徒に任せる」ことを徹底し、主体性を育む。
- ② すべての教育活動で協働を支援し、互いに認め合い高め合う態度を育む。
- ③ 社会人としての常識やマナーを身につけさせ、北高生としての品性と誇りを育む。
- ④ 人権教育や美化活動を通して、思いやりや感謝の心、公共心・公德心を育む。
- ⑤ 生徒一人ひとりの「両道頭揚」を支援し、自主・自律の精神を育む。
- ⑥ 18歳成人への対応を体系化し、社会への自主的な参画意識を育む。

- 「学校行事に積極的に参加している」の項は【生徒3.3(-0.1)、保護者3.4(0)】と毎年高評価である。学校行事もコロナ前と同じような状況で実施されている。さらに生徒に任せる活動を増やし、主体性を育みたい。
- 「充実した高校生活を送っている」の項は【生徒3.2(-0.1)、保護者3.3(0)】と毎年高評価である。一方、「学習と部活動の両立をよく支援している」の項は【生徒2.9(-0.1)、保護者

3.1(0)、職員3.0(-0.1)】である。校是「両道顕揚」が掲げるように、充実した高校生活は学習と部活動の両立など、偏りなく何事も一生懸命に頑張ることから形成されると考える。そのために保護者と協力して生徒をサポートしていきたい。

- 「**生徒会活動**が活発である」の項は【**生徒2.9(-0.1)、保護者3.0(0)】**である。来年度は北高創立60周年記念事業の年である。今年度は生徒会執行部を中心にキャッチフレーズの選定等を行った。来年度も執行部が中心となって生徒を巻き込み、周年事業を盛り上げて行きたい。
- 「常に**周囲や相手のことを思いやって行動**している」の項は【**生徒3.3(0)】**と高い評価であるが、やや人間関係のトラブル等が見られる場面があった。個々の感性や想像力を高めさせるような取り組みを行って行きたい。
- 「**容儀や服装**に常に注意を払っている」の項は【**生徒3.3(0)】**、「**挨拶**がきちんとできている」は【**生徒3.3、保護者3.3(0)、職員3.1(0)】**と高評価である。改めて、身だしなみや挨拶の重要性について伝えていきたい。
- 「**清掃活動**の取り組み」の項は【**生徒3.3(-0.1)、保護者3.2(0)、職員2.9(0)】**である。今後も全生徒・全職員で行き届いた清掃活動を実践して行きたい。

(3) 保護者及び地域の期待に応え得る学校づくりの推進

- ① 低学年からの計画的かつ組織的な進路指導を充実させ、全生徒の進路実現を図る。
- ② 自己理解と社会理解の深化に努め、個に応じた進路指導の充実を図る。
- ③ ふるさと教育を推進し、郷土愛と郷土に対する貢献心を育む。
- ④ つがの木タイム・北高祭・北高コッデショ等、特色ある教育活動の継承及び深化を図る。
- ⑤ 学校HPや長崎北高NEWS等を通して、迅速かつ適正な情報発信と情報公開に努める。

- 「**総合的な探究の時間**に主体的に取り組んでいる」の項は【**生徒3.2】**である。工夫と改善を重ねながら、探究学習の北高スタイルを確立させていく。
- 「面談等を通じてのきめ細やかな**進路指導**」の項は、【**生徒3.1(0)、保護者2.9(0)、職員3.2(0)】**、「**将来の職業**に関して具体的に考えさせる指導」の項は、【**生徒3.0(+0.1)、保護者2.9(0)】**である。保護者の評価がどちらも低い。低学年からの面談やHRを通じた進路指導が進路選択の幅を広げ、意識を高めさせることにつながる。進路講演会の設定、端末を利用した進路学習、総合的な探究の時間における内容の1つであるふるさと教育を通じ、職業観の構築に努めていく。
- 「学年に応じた**適切な進路情報の提供**」の項は、【**生徒3.1(0)、保護者3.1(+0.1)、職員3.2(+0.1)】**である。さらに適切かつ確かな進路情報の提供をしていきたい。
- 文化祭は体育館の工事のため、観客を制限した形になったが、クラスや文化部の発表等盛り上がりを見せた。体育祭についてもコロナ前と同じような状況で実施することができた。北高コッデショなど特色ある**教育活動**を継承できた。今後、気候の状況を考慮しながら、北高祭の時期を検討していく。
- 「**学校HPや北高News**を通じて適切に**広報活動**を行っている」の項は【**生徒3.0(0)、保護者3.1(0)、職員3.3(0)】**で、課題としてはHPの更新回数を増やしていくことである。60周年記念事業の一環として、HPのリニューアルも検討している。アイデアを出し合い、更なる北高の情報発信に努めていきたい。

(4) 安心・安全な教育環境の充実

- ① リスク管理を徹底し、安心・安全な教育環境の整備に努める。
- ② 多角的・共感的な生徒理解に努め、早期からの個に応じた支援の充実を図る。
- ③ 保護者や SC・SSW・関係機関等との連携を推進し、組織的な生徒支援体制の充実を図る。
- ④ 健康安全教育と保健管理に努め、健康の維持・増進や安全意識の向上を図る。
- ⑤ 基礎体力の向上に努め、心身ともに健康かつ逞しい生徒を育成する。

- 「生徒の病気や事故に適切に対応している」の項は【生徒3.1(-0.2)、保護者3.2(-0.1)、職員3.5(-0.1)】といずれも高評価となっている。なお一層、迅速な対応と速やかな保護者等への連絡を心がける。
- 「生徒の心の不安や悩みへの適切な対応」の項は【生徒3.0(0)、保護者3.0(0)、職員3.4(0)】である。学期ごとの悩み調査の実施、相談室だより等の発行、スクールカウンセラーによるカウンセリングの機会も設けている。担任をはじめとする教職員が相談されやすい雰囲気をつくるよう努めていく。
- 「いじめの早期発見や防止に向けた対応」の項は【生徒3.0(0)、保護者3.0(0)、職員3.3(-0.2)】である。今一度、「学校いじめ防止基本方針」の周知を図るとともに、普段の生徒観察や相談体制の充実を図っていききたい。
- 「学校生活を送る上で安全・安心な環境である」の項は【生徒3.3(-0.1)、保護者3.3(+0.1)】である。定期的におこなっている校内の安全点検をこれからも引き続き行うなど、安心・安全な教育環境の整備に努めていく。
- 「悩みがあったら必ず誰かに相談する」「子どもは悩みがあったらよく相談してくれる」の項は【生徒3.0(0)、保護者3.1(0)】である。悩みや苦しみを誰かに伝えることの大切さを教えていきたい。